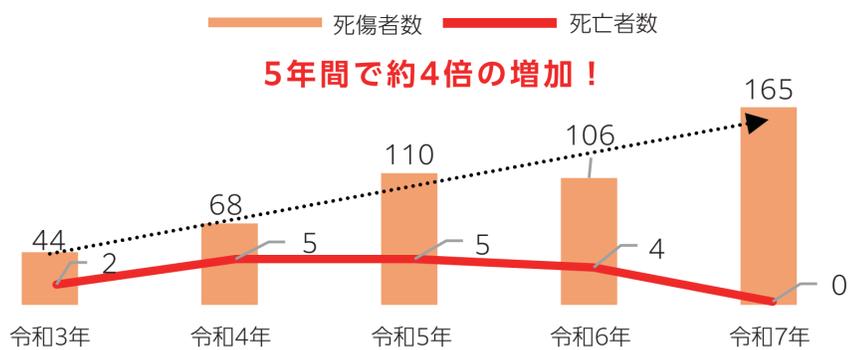


STOP! 「熱中症」

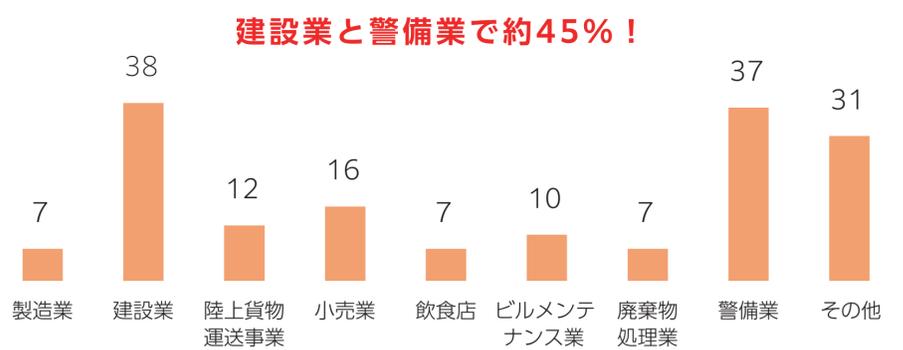
暑くなる前から、
計画的に熱中症対策に取り組みましょう!



東京労働局管内の熱中症による死傷者数の推移



令和7年の熱中症による業種別死傷者数



※件数は熱中症による死亡及び休業4日以上のもので、令和7年は令和8年1月末日時点の速報値です。

業種	年齢	休業日数	労働災害の概要
建設業	60歳代	14日	被災日の前日から屋外の外構工事作業に従事していた。被災当日は朝から体調が優れなかったため、午前9時頃に早退したところ、帰宅途中に体調が悪化し、救急搬送され熱中症と診断されたもの。
警備業	20歳代	7日	朝から建設現場で交通誘導警備業務に従事していたが、体調不良になったため、病院で受診したところ、熱中症と診断されたもの。
飲食店	20歳代	27日	厨房内のフライヤー付近で揚げ物の調理を行っていたが、体調不良となったため、病院で受診したところ、熱中症と診断されたもの。

「水分、睡眠、体調管理をしっかりと知識を蓄え熱中症予防対策します」
私の安全衛生宣言コンクール SafeWorkTOKYO2025 受賞作品



STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン
キャンペーン期間(5月~9月)重点取組期間(7月)



東京労働局労働基準部健康課 https://jsite.mhlw.go.jp/tokyo-roudoukyoku/newpage_00329.html